

通告番号 番

令和 7 年 6 月 13 日 午 前  
時 分 受 領  
後

氏名 高橋 光 印

流山市議会議長 石原 修治 様

市 政 に 関 す る 一 般 質 問 通 告 書

第 2 回 定 例 会 に お け る 一 般 質 問 を 下 記 の と お り 通 告 し ま す 。

質 問 事 項	要 旨 (質意を明確、具体的に)
1 医療・保健行政の充実について	(1) 令和 7 年 5 月 19 日、参議院予算委員会で石破首相は「日本の医療が大変厳しい状況にある」、「物価等の高騰に伴う国の補正予算や本予算で対応した部分が本当に行き届いているか検証する」と我が党の国会議員の質問に答えた。市長はどのように捉えているか。 (2) 急激な人口増のもとで、病床を含めた当市の医療体制の課題についてどう捉えているか。また、「東部地域に地域医療の中核となる総合病院の立地促進（令和 5 年市長選挙マニフェスト）」について問う。 (3) 今年度から始まった帯状疱疹ワクチンの定期接種助成については市独自に対象拡大すべきと思うがどうか。
2 教育行政について	(1) 「小学生だけで学区外にいったはいけない」「髪の毛の結び目が耳より下にしなければいけない」等の校則及び生活規則について、子ども達と意見交換しながら決めていく必要があると考えるがどのように捉えているか。 (2) 心や体を大切に生きていくことを教える包括的性教育について問う。
3 熱中症対策について	令和 6 年施行の改正「気候変動適応法」は自治体にも一層の対応を促しているが、以下 2 点について問う。 (1) 省エネエアコン助成について (2) クーリングシェルターの充実について